

止瀉薬

吸着薬

下痢を引き起こす有害物質や水分、粘液を吸着し除去する。
また、粘膜を覆って保護する。
便を固める作用もある

代表薬

天然ケイ酸アルミニウム

収斂薬

収斂作用(粘膜表層のタンパクと結合し粘膜に皮膜を形成する)により腸粘膜を保護する。

代表薬

タンニン酸アルブミン

次硝酸ビスマス

ビスマスは防腐作用ももつ。また腸内の硫化水素と結合し、ガス刺激を緩和する

タンニン酸ベルベリン

腸内でタンニン酸とベルベリンに別れ作用する。ベルベリンは抗菌作用を持つ

腸運動抑制薬

腸管の蠕動運動を抑制し止瀉作用を示す。
強い止瀉作用がある

代表薬

リン酸コデイン

ロペミン

アヘンアルカロイドと匹敵するくらいの止瀉作用があるが、中枢系の副作用は少ない
習慣性があるので長期投与は避ける

参考資料: 治療薬マニュアル2006 医学書院

処方ができる医療薬理学2004-2005 中原 保裕 Gakken

今日の治療薬2007 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 南江堂
薬理学 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 廣川書店